

こんにちは！ 議会 です

第194号

松川村議会 3月定例会



認定こども園松川南保育園の職員のみなさん

(後列左から) 高橋先生 郷津先生 渡邊先生 小林先生 平田先生 宮永先生
(前列左から) 佐藤栄養士 松澤先生 宮下先生 坂井園長 薄井先生 安田先生 平石先生

認定こども園松川南保育園

認定こども園松川南保育園は東細野地区にあり、県産材のカラマツを使ったぬくもりが感じられる園舎と、4400㎡の広大な園庭がひろがる環境のなかで、子どもたちはのびのびと過ごしています。

3月現在の園児数は、年長24名、年中27名、年少17名未満児32名で、職員は園長1名、保育士20名、保育補助6名、栄養士1名、調理員3名で日々の保育にあたっています。

【認定こども園松川南保育園の園目標】

たくましく「生きる力」と豊かな心を持つ子ども

・友だちと仲よく遊べる子ども ・自分で考えて行動できる子ども ・思いやりのある子ども

園目標を大切に、子どもたちが心も体も安全・安心に過ごせるように気を配り、保育者の温かなまなざしのなかで、笑顔と歓声にあふれ、いきいきと活動する子どもたちに育ってほしいと願っています。

活動を通じて「楽しい、またやりたい。」と子どもたちが思った時や、子どもたちの笑顔、絵本を見ているときの「きらきらした顔」を間近で見ることができると、やりがいや幸せを感じていると先生方がおっしゃっていました。

保育園の先生はみな、松川村の子どもたちの健やかな成長を願い頑張っていることを感じました。



認定こども園松川南保育園

令和6年第1回臨時会提出議案 2月9日 (全員賛成：◎ 賛成多数：○ 認定・承認：□)

項目	件名	内容	結果
議案第1号	令和5年度すずむし荘大規模改修第Ⅱ期工事の請負契約の締結について	契約金額7370万円とする。 (長野県大町市 株式会社相模組)	◎
議案第2号	令和5年度松川村一般会計補正予算(第9号)	歳入歳出それぞれ6035万円追加し、総額49億5144万円とする。	◎

令和6年第2回臨時会提出議案 2月21日 (全員賛成：◎ 賛成多数：○ 認定・承認：□)

項目	件名	内容	結果
議案第3号	財産の処分について	譲渡土地21筆・58,764・59㎡、建物・家屋3筆3,166.84㎡、譲渡価格4100万円。(北アルプス飲料株式会社)	◎
議案第4号	令和5年度松川村一般会計補正予算(第10号)	歳入歳出それぞれ3240万円追加し、総額49億8384万円とする。	◎

令和6年3月定例議会提出議案 3月11日～21日 (全員賛成：◎ 賛成多数：○ 認定・承認：□)

項目	件名	内容	結果
議案第5号	松川村議会委員会条例の一部を改正する条例	総務省通達による「署名又は記名押印の廃止」。	◎
議案第6号	松川村議会会議規則の一部を改正する規則	会議規則の8項目の変更及びこれら変更に伴う条数変更。	◎
議案第7号	松川村固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例	総務省通達による押印省略に伴う関連条例。	◎
議案第8号	附属機関設置条例の一部を改正する条例	委員会等名称変更によるもの。	◎
議案第9号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	委員会等名称変更によるもの。	◎
議案第10号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	承認地域経済牽引事業の固定資産税の課税免除に関し起算して5年以内、令和7年3月31日までに承認されたものに改正。	◎
議案第11号	松川村社会教育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	施設廃止。「松川村馬羅尾高原マレットゴルフ場」を削除。	◎
議案第12号	松川村立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例	一時間当たり「2,850円」を「1,000円」に改める、施設使用料の一部改正。	◎
議案第13号	松川村福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	長野県の要綱改定によるもの。	◎
議案第14号	松川村生活環境等推進協議会条例の一部を改正する条例	「衛生部長、土木部長」を「環境土木部長」に統合の為「環境土木部長会代表」とする。	◎
議案第15号	松川村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	第5条第2項第2号中「8,900円」を「9,100円」とする。	◎
議案第16号	令和5年度すずむし荘大規模改修第Ⅰ期工事の変更請負契約の締結について	契約金額1億450万円を1億761万円に変更する。	◎
議案第17号	令和5年度松川村一般会計補正予算(第11号)	歳入歳出それぞれ3億1737万円追加し、総額53億121万円とする。	◎
議案第18号	令和5年度松川村特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ3238万円追加し、総額6億4792万円とする。	◎
議案第19号	令和6年度松川村一般会計予算	歳入歳出それぞれ総額42億3000万円とする。	◎

議案第20号	令和6年度松川村国民健康保険特別会計予算	歳入歳出それぞれ総額9億7850万円とする。	◎
議案第21号	令和6年度松川村後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出それぞれ総額1億5568万円とする。	◎
議案第22号	令和6年度松川村公園墓地造成事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ総額216万円とする。	◎
議案第23号	令和6年度松川村水道事業会計予算	歳入歳出それぞれ総額2億6707万円とする。	◎
議案第24号	令和6年度松川村下水道事業会計予算	総額8億2839万円とする。	◎
議案第25号	松川村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	地方自治法変更に伴うことによる。	◎
議案第26号	松川村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	会計年度任用職員の勤勉手当支給。	◎
議案第27号	松川村子ども・子育て会議設置条例の一部を改正する条例	学校教育法及び子育て支援法改正に伴う改正。	◎
議案第28号	松川村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚生労働大臣を内閣総理大臣に改める。	◎
議案第29号	松川村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	上位法改正に伴う改正及び、子ども家庭庁設置による条文改正によるもの。	◎
議案第30号	松川村副村長の選任について	原勇一氏の選任を同意。	□
議案第31号	松川村教育長の任命について	古畑元大氏の任命を同意。	□
議案第32号	松川村監査委員の選任について	熊井弘氏の選任を同意。	□
議案第33号	令和5年度松川村一般会計補正予算(第12号)	歳入歳出それぞれ5061万円追加し、総額53億5182万円とする。	◎
議案第34号	松川村監査委員の選任について	山中伯行氏の選任を同意。	□
報告第1号	議案等審査特別委員会報告	議案第19号から議案第24号までの特別委員会の審議。	◎

陳情の審査結果

項目	件名	内容	結果
報告第2号	「刑事訴訟法(再審法)の改正を国に求める意見書」の提出を求める陳情(陳情者:大北士業有志)	採択 意見書提出	◎

議案等審査特別委員会報告

(経済課)

- 芦間川流域への企業誘致を評価し、商工業のみならず村への波及効果を期待する。
- 地域営農支援事業において充実した地域計画の実現に期待する。

(学校教育課)

- 学校給食食材費高騰分の補助を評価し、無償化の早期実現を要望する。
- コロナ禍があげ校外学習等が復活する事で、より活動が活発化する事を期待する。

(子育て応援課)

- 保育士派遣事業を活用するにあたり、保育体制の拡充と処遇改善を望む。

3月定例会一般質問

3月定例会一般質問 8人の議員が登壇 令和6年3月15・19日

一般質問の様子を松川村ホームページ内の松川村議会「議会中継」で見ることができます。
QRコードからアクセスして各議員の一般質問の様子をご覧ください。



みやざき 昭利
あきとし 昭利



村政運営について

◎ ミニ集会の中で最も印象に残る意見や課題は。

A すぐむし荘の今後の運営について。

◎ 給食費費完全無償化の財源は。

A 事業の優先順位を付け決めていく。

◎ 小規模農家への支援は具体的に。

A 機械購入の補助

地域おこし協力隊について

◎ 永久定住が定着化をするには。

A 今まで以上にサポートし、募集設計や出口設計を実施していく。

◎ 活動費が有効活

用されているか。

A 令和四年度実績延べ11人分で、1,718万円使用している。

防犯灯設置の件

◎ 年平均、何ヶ所新設しているか。

A 過去5年間平均11箇所設置。

◎ 平成26～27年度LED化で、電気料の軽減は。

A 年間約40万円。

◎ 将来のために、それを基金に積み立てたらどうか。

A そういう方向で来年度、安協総会に諮る。

新村長の子ども施策

◎ 昨年からの切実に要望している保育の預かり要件と、「育休退園」改善の進捗は。

A 満1歳からの受け入れは変更せず、「育休退園」は保育士の確保次第進める。

◎ 小中学校給食の無償化決断の時では。

A 早急に進める。有機無農薬米の更なる提供は、研究していく。

◎ 県内の子どもの自殺は長らく突出しており、子どもへの暴力や虐待は人知れず深く広がっているようだ。子どもが自身で身を守る予防教育は緊急を要するが。



やぐち あかね
矢口あかね



A 職員が、CAPながののワークショップに参加し、有効性を感じた。学校と検討したい。

◎ 選ばれる村!とは

◎ 県外で学んだ後、特に女性が戻ってきていない。県は「女性と若者に選ばれる県」をスローガンに掲げた。村行政の女性管理職登用も期待されているが、考えは。

◎ 誰かが住みよい村づくりを考える。

A これまでは、産休育休取得の間に女性職員に不利益があったが解消された。係長以上の女性職員は現在4割を占めるが管理職は少ない。

3月定例会一般質問 8人の議員が登場

令和6年3月15・19日

※原稿は本人の責任・編集によるものです。



な し だ お さ お
梨子田長生



村長の政治姿勢

防災と高齢者福祉

独化を防止するには。

A 家庭から出て仲間づくりが重要。

◎ 住宅耐震改修促進計画の目標値と達成率は。

A 目標80%で81.3%の達成。

◎ 住宅耐震診断と耐震診断工事の補助金利用は。

A 診断162軒で補助金は10軒。

◎ 耐震シエルター工事補助金の新設を。

A 現在調査研究中。

◎ 防災の担当部署に女性職員は。

A 2人が在籍。

◎ 村長の構想は。

A 住宅の耐震化の施策を進めたい。

◎ 高齢者の孤立孤

A 気軽に移動できる手段を確保したい。



い し こ し た か し
石腰 隆史



今後の須沢村政について

◎ 須沢村長の選挙運動中の7つの公約のうち、一番重点に置くものは。

A 7つ全てをバランスよく行い、村民の皆さんに暮らしやすさを感じて頂きたい。公約のうち

幾つかは、就任時に担当課長に指示を出している。一部は6月定例会で予算

化したい。

◎ 災害対策について

◎ 災害時の為、村内の備蓄倉庫には、何がどの位備蓄されているか。

A かぶる会館西・

村政姿勢

◎ 選挙の成果と低投票率について。

A 成果は、選挙となり多くの村民と対話出来た。投票率は、前回までと違う構図で予想よりも高かった。

◎ 政策の継承。

A 少子高齢化対策、村内に如何に金を落とすか、大糸線利用促進の3点、良い政策は磨きをかけ、将来必要であることに取り組む、時代に合わせ変化させていく。

◎ 政策・施策の根幹。

A 「人口が減少しても持続可能な村づくり」人口減少緩和策・対応策で公約7項目



ひ ら ば や し み き は る
平林 幹張



を実施していく方針。

◎ 第7次後期5カ年総合計画との関係。

A 住民アンケート実施による村民の意向分析と村の将来に何が必要かを考え樹立する。

◎ 農業振興の水稲の位置づけ。

A 「基盤産業」は継続。対策案を示していく。

◎ 松糸高規格道路についての考え方。

A 安曇野市側4kmの実施に8年要する、見通しの開示要求。

◎ 除細動器(AED)の有効活用。

A 設置箇所の移動を含め再検討する。



いずみ 泉
ひらばやし 平林



松川村学校教育の

現状と今後

Q 1月1日石川

県で「能登半島地震」
勃発。衝撃が起きた。
児童への影響は大き
いが、保育園、中小
学、災害安全教育の
指導、訓練の内容は。

A 保育園、小中
学で年一回台風を予
測した引き渡し訓練
を実施。村認定保育
園では、年12回地震火
事、洪水想定の中で避
難訓練を実施。小中
学校では地震、災害、
Jアラートに対する
避難訓練を実施。3・
4年生と6年生は社
会科で、中学生は、社
会科の地理的分野で

地震発生メカニズ
ム、保健体育や技術
家庭科でケガ防止、安
全な室内環境の整え
方を指導。総合学習で
は村の防災対策につい
て調べ学習を実施。中
学校は「国土強韌地
域計画」において当村
に影響が予想される
糸魚川、静岡構造線に
ついてもハザードマッ
プ講演を総務課職員
が行っている。

Q 学説によるとス
マホの使用時間が長
いと脳の発達を損ね
る。村の使用時間のア
ンケート実施結果は。
A 小学生は30分、
60分、中学生は2時
間から3時間。



うへだ はるみ
上田 治美



有機農業に支援を

Q 松川村のブラン
ド力を高めるため、有
機農業を村の柱の一
つに位置づけては。

A 「環境にやさしい
農業の推進」と総合計
画にあるから、段階的
な拡大を目指す。

Q 学校給食に有機
米を増やしては。

A 有機関係者と協
議し、研究していく。

Q 協力隊員を積極
的に採用しては。

A 協力隊を募集
し、移住・定住してい
ただく、との政策にシ
フトされれば取り組
んでいきたい。

Q 耐震性を満たし

ていない住宅への耐震
診断の補助制度は。

A 村に申請して頂
くと、無料で診断する
補助制度がある。

Q 耐震改修には、
多額の資金が必要。リ
フォーム制度を復活
していただけないか。

A 補助事業の復活
は考えにくい。

Q 寝室の防災ベッ
ドか、居間の筋かいな
ど部分的な防災対策
を村単独の補助金創
設の内容は。

A 効果や活用の見
込み、それから財源確
保など多方面から調
査研究を始めている。
補助制度の立ち上げ
を検討している。

安全・安心の

村づくり

Q 「松川村犯罪被害
者等支援条例」が12月
5日に制定された。松
川村が条例の制定へと
至った経過と判断され
た内容は。

A 犯罪による被害
は、誰もが突然
巻き込まれる恐れがあ
る。また生命を奪われ
る、家族を失う、障害
を負わされる、といっ
た直接的な被害に加え
て、周囲の無理解や偏
見、配慮に欠けた言動
等による、心身の不調、
経済的な損失等の二
次被害にも苦しめられ
ることが確認されてい
る。このため犯罪被害

A Jアラートには、
弾道ミサイル・地震・
噴火・津波などの種
類があり、発令内容に
よって対応が異なる。
住民の皆様がどのよう
な状況であるかによっ
て、命を守る対応は異
なるので、村としては
どのような対処が必要
であるかを周知してい
く。村民の皆様が初期
の避難行動を取れる
よう、今後も対応して
いく。

者等の支援は、村とし
ても早期に取り組む必
要があると判断した。

Q Jアラートで緊急
速報が発せられた時、
村民はどう対応した
ら良いのか。

A Jアラートには、
弾道ミサイル・地震・
噴火・津波などの種
類があり、発令内容に
よって対応が異なる。
住民の皆様がどのよう
な状況であるかによっ
て、命を守る対応は異
なるので、村としては
どのような対処が必要
であるかを周知してい
く。村民の皆様が初期
の避難行動を取れる
よう、今後も対応して
いく。



のりゆき 伯行
やまなか 山中



活動のひとこま

1月から3月に行った主な議会の活動

北アルプス広域新春賀詞交換会	1/5	議長・総建、社文両委員長
「小水力発電」説明会	1/9	議員 10名
村新春賀詞交換会	1/9	議員 10名
第42回青少年育成村民運動推進大会	1/13	議員 11名
12月定例会報告会	1/13	議員 11名
第15回議会打合せ会	1/19	議員 11名
長野県地方自治政策課題研修会	1/19	議員 11名
松川村消防団出初式	1/21	議員 12名
議会運営研修会	1/23	議員 10名
北アルプス広域連合議会運営委員会	1/31	議長
大北パワーアップ研修会	2/2	議員 9名
松川響岳太鼓子供会壮行演奏会	2/4	議員 10名
松川村ボランティア協議会総会	2/5	議員 9名
池田松川施設組合議会	2/6	正副議長・社文正副委員長
北アルプス広域連合議会	2/7・8	正副議長・山中議員
高瀬広域水道企業団議会	2/8	正副議長
議会全員協議会	2/9	議員 12名
第1回臨時会	2/9	議員 12名
松川村スポーツ少年団表彰式	2/11	正副議長・社会福祉文教委員
第16回議会打合せ会	2/15	議員 12名
第2回臨時会	2/21	議員 12名
穂高広域施設組合議会	2/21	正副議長
村長懇談会	2/27	議員 11名
第17回議会打合せ会	3/5	議員 12名
議会全員協議会	3/8	議員 12名
令和6年第1回定例会開会	3/11	議員 12名
松川中学校卒業証書授与式	3/16	議員 12名
松川小学校卒業証書授与式	3/18	議員 12名
第18回議会打合せ会	3/25	議員 12名

▼「芦間川小水力発電事業」説明会（1/9）

株式会社アドバンスより、芦間川を利用した小水力発電の開発事業の説明を受ける。各公共施設の温室効果ガス総排出量を2030年度までに、50%削減することが求められている中で、CO₂排出量の削減に繋がる。



▲議会運営研修会（1/23）

松本市浅間温泉文化センターにて開催

1. 議会実態調査結果の概要について 議長会若林氏
2. 地方議会の運営について 全国議長会 赤羽氏
*議会運営(地方議会)の実務について学ぶ。

議会体制が新たに！



副議長 平林 泉 議長 大和田耕一

議長就任のごあいさつ

松川村議会議長 大和田耕一

引続き議長に就任させていただくこととなり、その責任の重さを痛感しております。

従前にも増して、村民の皆様とのコミュニケーションを大切に「開かれた議会」であることに心掛け、「議会内活動の活性化」による改革を進めてまいります。

村長の掲げる「日本一暮らしやすい村」づくりを共に進め、内外に恥じない松川村議会を創出してまいります。

何卒、宜しくお願いいたします。

議会運営委員会

- 委員長 茅野 靖昌
- 副委員長 梨子田長生
- 委員 三崎 千照
- 平林 泉

議会報常任委員会



- 委員長 平林 泉
- 副委員長 小山 育一
- 委員 矢口あかね
- 石腰 隆史
- 三崎 千照

社会福祉文教常任委員会



- 委員長 三崎 千照
- 副委員長 宮崎 昭利
- 委員 平林 泉
- 小山 育一
- 平林 幹張
- 山中 伯行

総務産業建設常任委員会



- 委員長 梨子田長生
- 副委員長 石腰 隆史
- 委員 大和田耕一
- 矢口あかね
- 上田 治美
- 茅野 靖昌

編集後記
 松川村の村長が替わり、最初の定例会が行われました。私達議員も任期の折り返しを迎え、現在の議会報常任委員会のメンバーでの、最後の「こんにちはー議会です」になりました。お読みいただきありがとうございました。次号から新しいメンバーでの発行になります。残り後半の任期も、更に気を引き締めて努めたいと思います。

石腰隆史

- 議会報常任委員会
- 委員長 茅野 靖昌
 - 副委員長 小山 育一
 - 委員 石腰 隆史
 - 平林 幹張
 - 宮崎 昭利

本会議の様子をインターネットで無料配信しています。
「松川村議会」
 で検索してください。